

令和6年度版

建設業安全衛生教育センターが実施する 各種研修・講座のご案内



実施している研修・講座

- ずい道等救護技術管理者研修
- 職長・安全衛生責任者教育講師養成講座
- 総合工事業者店社安全衛生スタッフコース
- 建設現場の管理技術者のための講座
(所長コース・工事主任コース ※SSHO資格取得講座)
(SSHOリフレッシャーコース ※5年再教育講座)
(墜落保護担当責任者【CP】コース)
- 建設業労働安全衛生マネジメントシステム (COHSMS) 研修講座
(COHSMS構築・認定担当者研修講座、COHSMS内部システム監査担当者研修講座)
- 厚生労働大臣が定める計画作成参画者研修
- 労働安全衛生関係法令講座
- 再圧室操作業務従事者特別教育指導員 (インストラクター) 講座
- 建設業労働衛生管理講座 (粉じん対策・インストラクターコース)



開催案内・申込みは
こちらからアクセス!

建設業安全衛生教育センター

〒285-0003 千葉県佐倉市飯野852

TEL : 043-486-1321 FAX : 043-486-7341

HP : <https://www.kensaibou.or.jp/>

建設業安全衛生教育センター (CONSTRUCTION OCCUPATIONAL SAFETY AND HEALTH EDUCATION CENTER) は、建設業労働災害防止協会が運営している教育施設です。

建設業安全衛生教育センターについて

建設業安全衛生教育センターは、建設業における安全衛生教育に従事する指導員の養成及び安全衛生技術者の資質の向上をはかる教育施設として、厚生労働省が昭和58年末に千葉県佐倉市に建設し、昭和59年1月から開所しています。



当センターでは、国家資格として厚生労働省が定める「ずい道等救護技術管理者研修」をはじめとし、企業等で行う職長・安全衛生責任者教育の講師を養成するための「職長・安全衛生責任者教育講師養成講座(新CFT講座)」、店社の安全衛生スタッフや統括安全衛生責任者(現場所長)などの建設技術者を養成するための講座、更に、建設業における労働安全衛生管理活動を組織的かつ体系的に推進させるためのCOHSMS関連講座などを、建設業の経験豊富な安全衛生専門家、大学教授、弁護士等各方面の有識者を講師に迎えて、建設業の特性を踏まえた質の高い研修・講座を実施しています。

また、新CFT講座、工事主任コース、SSHオリフレッシャーコースについては出張講座も行っております。

講座案内パンフレット 目次

- 建設業安全衛生教育センターが実施する講座一覧 1 ページ
- 各種研修・講座のご案内 2~3 ページ
- お申込みについて 4 ページ
- 受講にあたっての留意点、キャンセル等について 4 ページ
- 教育センターまでの経路 5 ページ
- 令和6年度 講座日程表 裏表紙

お申込みについて

ホームページで開催日時・場所を掲載しておりますので、ご確認ください。

WEBにて申込みを承ります。申込みは先着順となります。

なお、「ずい道等救護技術管理者研修」に限り、お電話にて予約後、WEB申込みとなります。

ホームページの「技能講習・各種教育」から「安全衛生管理講座(教育センター)」を選択のうえ、ご希望の講座をお申込みください。

申込みの詳細については、ホームページ又は、本パンフレット4ページ「お申込みについて」箇所をご参照ください。

※新年度4月以降の日程・申込みは、2月上旬の掲載を予定しています。



開催案内・申込みはこちらからアクセス!

お問合せ先

建設業安全衛生教育センター

〒285-0003 千葉県佐倉市飯野852
TEL: 043-486-1321 FAX: 043-486-7341
HP: <https://www.kensaibou.or.jp/>

建設業安全衛生教育センターが実施する講座一覧

開催日程・場所については、随時、ホームページに掲載いたします。

講座名	募集人員	研修期間	CPDS ※1	研修に要する金額			合計
				受講料	食事代	消費税	
1. ずい道等救護技術管理者研修	20名	4泊5日	37unit	236,700	11,700	24,840	273,240
2. 職長・安全衛生責任者教育講師養成講座 (通称：新CFT講座)							
4日間コース	30名	3泊4日	37unit	108,400	9,800	11,820	130,020
5日間コース	30名	4泊5日	37unit	108,400	12,700	12,110	133,210
大阪5日間コース	20名	5日	36unit	108,400	—	10,840	119,240
3. 建設業安全衛生管理専門講座 総合工事業者店社安全衛生スタッフコース	20名	3泊4日	31unit	133,400	8,800	14,220	156,420
4. 建設技術者安全衛生管理講座							
(1) 所長コース ※3	20名	2泊3日	20unit	123,400	5,900	12,930	142,230
(2) 工事主任コース ※3	20名	2泊3日	20unit	119,300	5,900	12,520	137,720
工事主任コース(出張講座) ※3	20名	3日	20unit	119,300	—	11,930	131,230
(3) SSHOリフレッシャーコース	20名	1泊2日	—	52,400	3,000	5,540	60,940
SSHOリフレッシャーコース(出張講座)	20名	1日	—	52,400	—	5,240	57,640
(4) 墜落保護担当責任者(CP)コース	15名	2泊3日	—	120,100	6,900	12,700	139,700
5. 建設業労働安全衛生マネジメントシステム研修講座 (通称：COHSMS講座)							
(1) COHSMS構築・認定担当者研修講座	20名	2泊3日	22unit	112,200	6,900	11,910	131,010
(2) COHSMS内部システム監査担当者研修講座	20名	2泊3日	8unit	112,200	6,900	11,910	131,010
6. 厚生労働大臣が定める計画作成参加者研修							
(1) 鋼橋架設工事コース	10名	4泊5日	38unit	107,400	11,700	11,910	131,010
(2) 地山の掘削工事コース	10名	4泊5日	38unit	107,400	11,700	11,910	131,010
(3) ビル建築工事コース	10名	4泊5日	38unit	107,400	11,700	11,910	131,010
(4) 圧気工事コース	10名	4泊5日	38unit	107,400	11,700	11,910	131,010
(5) PC橋架設工事コース	10名	4泊5日	38unit	107,400	11,700	11,910	131,010
(6) トンネル工事コース(山岳、推進、シールド) ※2	10名	4泊5日	38unit	107,400	11,700	11,910	131,010
7. 労働安全衛生関係法令講座	10名	3泊4日	27unit	135,500	8,800	14,430	158,730
8. 再圧室操作業務従事者特別教育指導員 (インストラクター)講座	10名	2泊3日	19unit	108,800	5,900	11,470	126,170
9. 建設業労働衛生管理講座 (粉じん対策・インストラクターコース)	10名	4泊5日	37unit	139,600	11,700	15,130	166,430

※1 ユニット数が記載されている講座は、CPDS(継続学習制度)認定講座となります。修了者には受講証明書を交付いたします。

※2 「トンネル工事コース」は、山岳トンネル、シールド、推進工事の統合講座です。

※3 SSHO(現場安全衛生担当責任者)の資格を取得できます。

SSHO(現場安全衛生担当責任者)の資格取得講座について

米軍基地内で建設工事を行う場合、「現場安全衛生担当責任者：SSHO(Site Safety Health Officer)」を常駐することが米陸軍安全衛生規程(EM385-1-1)で定められています。

当教育センターが実施する上記の※3「4.(1)所長コース」又は「4.(2)工事主任コース」を修了することで、SSHO資格を取得できます。

ずい道等救護技術管理者資格取得のための研修

講座内容・研修料他

1. ずい道等救護技術管理者研修

37unit

会場：教育センター

研修期間：4泊5日

研修料：273,240円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料：236,700円、食事代：11,700円、消費税：24,840円)

●一定規模のずい道等建設工事及び圧気工法による作業を行う工事等において、爆発・火災等の災害の発生時における救護活動、安全を確保するための措置のうち技術的事項を管理する「ずい道等救護技術管理者」を養成することを目的とした厚生労働大臣が定める研修です(労働安全衛生法第25条の2第2項)。研修の内容は座学の他に、模擬トンネル内において、呼吸器を装着した状態での救護活動などの実技訓練を行います。

ずい道等救護技術管理者を選任するには、「ずい道等の建設工事の仕事」又は「圧気工法による作業を行う仕事」に3年以上従事した作業経験と、当研修を修了することが必要です。

安全衛生教育の講師になるための講座

講座内容・研修料他

2. 職長・安全衛生責任者教育講師養成講座(Construction Foreman Trainer)(略称：新CFT講座)

37unit

下記3コースの総講義時間は同じです(1日毎の時間数が異なります)。

※出張講座(大阪)：36unit

会場：教育センター

研修期間：3泊4日

研修料：130,020円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料：108,400円、食事代：9,800円、消費税：11,820円)

会場：教育センター

研修期間：4泊5日

研修料：133,210円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料：108,400円、食事代：12,700円、消費税：12,110円)

会場：出張講座(大阪)

研修期間：5日(宿泊・食事無し)

研修料：119,240円(消費税込み)

出張講座の開催場所等は、随時、HPで掲載いたします。

内訳(受講料：108,400円、消費税：10,840円)

●事業者は、新たに職務に就くこととなった職長、その他の作業中の労働者を直接指導又は監督する者に対し、厚生労働省令で定めるところにより、安全又は衛生のための教育を行わなければなりません。また、統括安全衛生責任者を選任すべき事業場以外の請負人で、当該仕事を自ら行うものは、安全衛生責任者を選任し、その者に統括安全衛生責任者との連絡、その他の厚生労働省令で定める事項を行わせなければなりません。本教育は、両者の教育の講師を養成する講座です(平成18年5月12日 基発第0512004号)。

店社安全衛生スタッフ等のための講座

講座内容・研修料他

3. 建設業安全衛生管理専門講座(総合工事業者店社安全衛生スタッフコース)

31unit

会場：教育センター

研修期間：3泊4日

研修料：156,420円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料：133,400円、食事代：8,800円、消費税：14,220円)

●総合工事業者の店社(本社・支店)の安全衛生スタッフとして、安全衛生管理方針、管理目標の樹立、管理計画の作成からその実践・評価に至るまで、職務を遂行する上で必要な安全衛生管理の重要事項に関する専門知識を修得する講座です。

建設現場の管理技術者のための講座

講座内容・研修料他

4. 建設技術者安全衛生管理講座

(1) 所長コース ※SSHO資格取得講座

20unit

会場：教育センター

研修期間：2泊3日

研修料：142,230円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料：123,400円、食事代：5,900円、消費税：12,930円)

●建設現場(作業所)等で行う安全衛生管理の具体的な進め方、施工計画の事前審査、最近の施工技術と高度な安全衛生管理技術について研修を行うとともに、統括安全衛生責任者(現場所長)として、安全衛生管理活動の中心となる指導者を養成する講座です。

(2) 工事主任コース ※SSHO資格取得講座

20unit

会場：教育センター

研修期間：2泊3日

研修料：137,720円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料：119,300円、食事代：5,900円、消費税：12,520円)

会場：出張講座

研修期間：3日(宿泊・食事無し)

研修料：131,230円(消費税込み)

出張講座の開催場所等は、随時、HPで掲載いたします。

内訳(受講料：119,300円、消費税：11,930円)

●建設現場(作業所)における安全衛生管理の基礎的な知識・技術、安全衛生に関する規程、基準などについて研修するとともに、現場の若手技術者(工事主任)としての現場の管理監督者を養成する講座です。

(3) SSHO リフレresherコース(SSHO資格取得者に対する 5年再教育講座)

会場：教育センター

研修期間：1泊2日

研修料：60,940円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料：52,400円、食事代：3,000円、消費税：5,540円)

会場：出張講座

研修期間：1日(宿泊・食事無し)

研修料：57,640円(消費税込み)

出張講座の開催場所等は、随時、HPで掲載いたします。

内訳(受講料：52,400円、消費税：5,240円)

●SSHO資格は「有効期限が5年」と定められており、5年毎に本教育の受講が必要です。

※SSHO(Site Safety Health Officer 現場安全衛生担当責任者)の資格取得講座について

米軍基地内で建設工事を行う場合、「現場安全衛生担当責任者：SSHO」が常駐することが米国防務省安全衛生規程(EM385-1-1)で定められています。当教育センターが実施する「所長コース」又は「工事主任コース」を修了することで、SSHO資格を取得できます。

講座内容・研修料他

(4) 墜落保護担当責任者 (CP) コース

会場：教育センター

研修期間：2泊3日

研修料：139,700円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料:120,100円、食事代:6,900円、消費税:12,700円)

- 米軍基地内で建設工事を行う場合、「墜落保護担当責任者：CP」が常駐することが米国防軍安全衛生規程 (EM385-1-1) で定められています。本教育を修了することで、CP資格を取得できます。

建設業労働安全衛生マネジメントシステムに関する研修講座

講座内容・研修料他

5. 建設業労働安全衛生マネジメントシステム研修講座

Construction Occupational Health and Safety Management System (略称：COHSMS コスモス)

(1) COHSMS 構築・認定担当者研修講座

22unit

会場：教育センター

研修期間：2泊3日

研修料：131,010円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料:112,200円、食事代:6,900円、消費税:11,910円)

- 建設企業で建設業労働安全衛生マネジメントシステム (COHSMS) を構築運用する担当者が、COHSMS構築に必要な基本的な知識及び安全衛生計画の作成に至る手法などを修得する講座です。また、COHSMS認定申請の手続き等についても解説します。

(2) COHSMS 内部システム監査担当者研修講座

8unit

会場：教育センター

研修期間：2泊3日

研修料：131,010円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料:112,200円、食事代:6,900円、消費税:11,910円)

- 建設企業が構築したシステムの実施及び運用状況の監査を担当する、企業内の「内部システム監査担当者」が、システム監査に必要な監査手法に関する基礎知識などを修得する講座です。

厚生労働大臣が定める計画作成参画者研修

講座内容・研修料他

6. 計画作成参画者研修

38unit

会場：教育センター

研修期間：4泊5日

研修料：131,010円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料:107,400円、食事代:11,700円、消費税:11,910円)

- (1) 鋼橋架設工事コース
- (2) 地山の掘削工事コース
- (3) ビル建築工事コース
- (4) 圧気工事コース
- (5) PC橋架設工事コース
- (6) トンネル工事コース

※「トンネル工事コース」は、山岳トンネル、シールド、推進工事の統合講座です。

- 労働安全衛生法第88条第3項(計画の届出)の仕事の計画届出に際し、一定の資格を有する者を参画させることとされています。この計画作成参画者の資格要件の一つのうち、「工事における安全衛生の実務に3年以上従事した経験又は厚生労働大臣の登録を受けた者が行う研修修了者」となっており、当センターが厚生労働大臣登録機関として本研修を実施いたします。上記の工事ごとの計画作成参画者をはじめ、建設技術者、工事管理者に必要な安全衛生に関する知識を修得する研修です。

労働安全衛生関係法令を体系的に修得するための講座

講座内容・研修料他

7. 労働安全衛生関係法令講座

27unit

会場：教育センター

研修期間：3泊4日

研修料：158,730円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料:135,500円、食事代:8,800円、消費税:14,430円)

- 建設業の店社(本社・支店)及び建設現場の安全衛生管理担当者を対象に、最近の労働安全衛生行政の動向、法体系用語の解説、労働安全衛生法を始め関係規則等の改正などについて、また、弁護士からは判例を基にした具体的な事例や法的責任と安全配慮義務等の解説から法律の適用まで、建設業の労働安全衛生に係わる関係法令について体系的に研修し、法的な考え方の理解を深めることを目的とした講座です。

労働衛生教育の指導者になるための講座

講座内容・研修料他

8. 再圧室操作業務従事者特別教育指導員(インストラクター)講座

19unit

会場：教育センター

研修期間：2泊3日

研修料：126,170円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料:108,800円、食事代:5,900円、消費税:11,470円)

- 再圧室を操作する業務に従事する労働者に対する特別教育の講師になろうとする者に対し、専門知識及び再圧室の操作方法、救急再圧法等について研修を行い、再圧室操作業務従事者特別教育指導員(インストラクター)を養成する講座です。

9. 建設業労働衛生管理講座(粉じん対策・インストラクターコース)

37unit

会場：教育センター

研修期間：4泊5日

研修料：166,430円(食事代・消費税込み)

内訳(受講料:139,600円、食事代:11,700円、消費税:15,130円)

- ざい道等の地下建設工事に従事する管理者を対象に、粉じん障害防止のために必要な専門知識、粉じん対策に係る計画の策定方法、粉じん濃度等の測定、防じんマスクの管理、教育技法等について、その専門家及び大学教授等により研修するとともに、粉じん作業に従事する労働者への特別教育を担当する指導員を養成する講座です。

お申込みについて

- ① ホームページで開催日時・場所をご確認ください。新年度4月以降の日程・申込みは、2月上旬に掲載いたします。
- ② WEBにて申込みを承ります。申込みは先着順となります。
なお、「ずい道等救護技術管理者研修」に限り、お電話にて予約後、WEB申込みとなります。
- ③ 申込み後、請求書をメールで送付（添付ファイル）いたします。
- ④ 受講票は、開講日の1ヶ月前を目途に郵送いたします。
- ⑤ 受講の取消・受講回数の変更・受講者の変更が生じた場合は、至急ご連絡ください。
なお、受講の取消し及び受講回数の変更については、手数料が発生する場合があります。
- ⑥ 各講座とも、受講申込者数が当センターの定める基準に達しない場合には、講座を中止することがあります。
講座の中止が決定した場合には、直ちに受講申込者に連絡いたします。
- ⑦ 受講料は前納制となっております。遅くとも開講日の2週間前までに、下記の指定口座にお振り込みください。
振込の際は、受講者名をご入力ください。振込手数料は、各自ご負担ください。



開催案内・申込みは
こちらからアクセス!

お振込先

【銀行名】三菱UFJ銀行 【支店名】田町支店
【口座番号】普通4236974 【口座名】建設業労働災害防止協会

- ⑧ 修了者には、修了証を交付いたします。
※当教育センターが発行した修了証を、1枚にまとめることができます（ずい道、工事計画参画者、SSHO、リフレッシュャーコースは対象外）。

受講にあたっての留意点、キャンセル等について

【各会場での受講について】

- ① 服装は、襟付で楽なもの、作業着などで受講ください。
- ② 研修期間中に、遅刻及び途中退席や早退等をした場合、修了証は発行いたしません。
- ③ 研修期間中の事故や怪我につきましては、責任を負い兼ねることをご了承ください。
- ④ 受講に際しまして、録画・録音はご遠慮ください。

【教育センター会場での受講について】

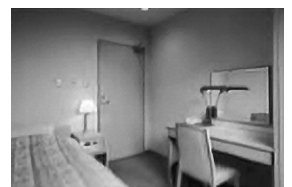
- ① 教育センター会場の講座は、合宿制をとっており、当施設での宿泊となります。なお、講座開催前後の宿泊はできません。
研修期間中の外出は、基本にご遠慮いただいております。
 - ② 食事は、食堂にて定食をご用意しています。食物アレルギーのある方は、事前にお申し出ください。
 - ③ 毎朝、センタープラザ（中庭）にてラジオ体操を行っております。
- 注** 教育センター会場以外の出張講座につきましては、日帰り（宿泊及び食事なし）となります。



食堂

【教育センターの施設について】

- ① 宿泊室は個室の禁煙室となります（冷蔵庫、Wi-Fi、浴衣、サンダル完備）。
- ② テレビは談話コーナーと食堂の共有スペースに設置しています。
- ③ 浴室（ボディソープ、リンスインシャンプー、ヘアドライヤー完備）の利用時間は、18時～22時30分となります。
なお、早朝5時30分～7時まで、シャワーのみご使用いただけます。
- ④ 洗濯室（洗濯機、乾燥機、粉洗剤完備）
- ⑤ 自動販売機（水・お茶等のお飲み物）
- ⑥ タバコは、喫煙箇所でお願います。タバコの販売はしておりません。
- ⑦ 施設内に無料の駐車場がございます。



宿泊室

【キャンセル料及び変更料について】

- ① 受講の取消、受講回数（日程）の変更等が生じた場合には、当センターまでご連絡ください。
- ② キャンセル料及び受講回数（日程）の変更料は、下表をご参照ください。
- ③ 受講者の変更は、開講日の前日※まで無料で承ります。 ※開講日の前日が「土日祝祭日」の場合は、前営業日となります。

キャンセル料及び変更料一覧表

当センターへの連絡日	キャンセル料	受講回数（日程）の変更料
開講日の15日前まで	無料	初 回：無料 2回目：11,000円
開講日の14日～8日前まで	研修料×10%	
開講日の7日～開講日の前日※ ※開講日の前日が「土日祝祭日」の場合は、前営業日	研修料×30%	11,000円
開講（講座）当日	研修料×100%	

- ・キャンセル料に百円未満の端数（「研修料×100%」の場合を除く）がある場合は、切り上げさせていただきます。
- ・受講取消による返金を行う場合、キャンセル料と別に一律、550円の返金手数料を差し引かせていただきます。

お問合せ先

建設業安全衛生教育センター

〒285-0003 千葉県佐倉市飯野852
TEL：043-486-1321 FAX：043-486-7341
HP：https://www.kensaibou.or.jp/

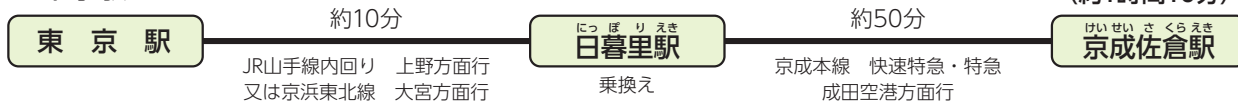
教育センターまでの経路

公共交通機関をご利用の方

- 京成本線「京成佐倉駅」北口から、送迎バス（無料）又はタクシー（有料）をご利用いただき、約3km（約5分）です。

【主要な駅から、京成佐倉駅までの交通アクセス】

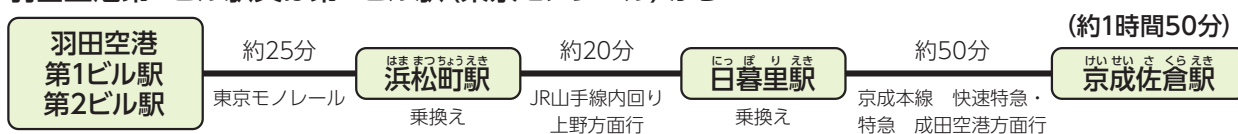
① JR東京駅から



② 羽田空港第1・第2ターミナル駅（京浜急行）から



③ 羽田空港第1ビル駅又は第2ビル駅（東京モノレール）から



④ 成田空港駅又は空港第2ビル駅（京成）から



- ※京成電鉄は、京成本線をご利用ください。 ※成田スカイアクセス線は、路線が異なりますのでご注意ください。
- ※時間帯により、羽田空港駅（京浜急行）～京成佐倉駅（京成電鉄）の直通電車があります。
- ※上記以外の乗換ルートもありますので、各自で事前にご確認ください。

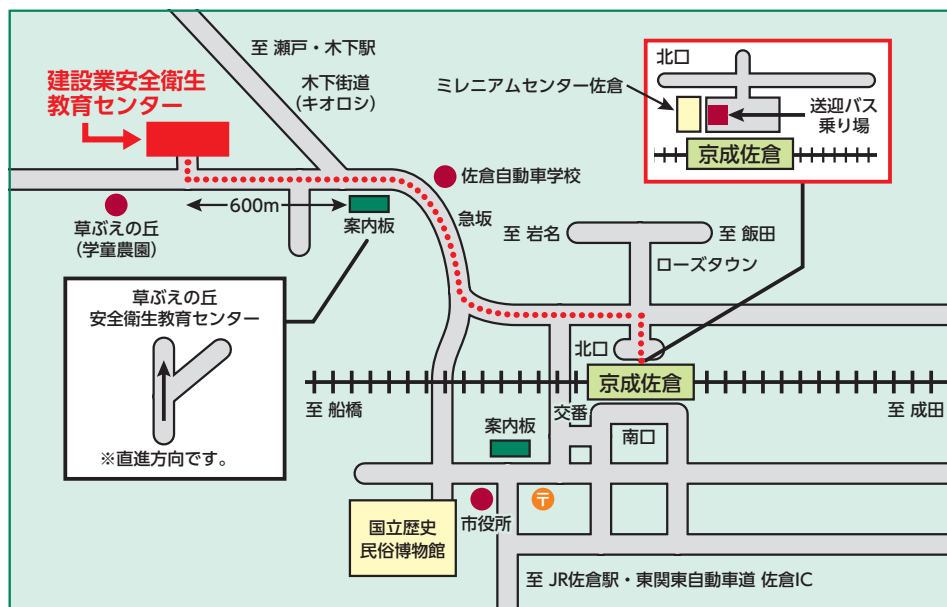
【送迎バス乗り場：京成本線 京成佐倉駅 北口】

- 「京成佐倉駅 北口」は、改札を出て右側です。階段を降りて、左手に送迎バス乗り場があります。
- 送迎バスの運行時間は、受講票送付の際にご案内いたします。
- ※JR佐倉駅からの送迎バスはございません。

マイカーでお越しの方

- 「東関東自動車道、佐倉IC」から約8km（約20分）です。
- 施設内の駐車場を無料でご利用いただけます。
- ※駐車場内においての盗難、事故等のトラブルについては、責任を負いかねます。

建設業安全衛生教育センター 周辺地図



令和6年度 建設業安全衛生教育センター 日程表

R6.2.6

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
4	土	日	祝	祝	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日
5	土	日	祝	祝	日	振	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日
6	土	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
7	土	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
8	土	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
9	土	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
10	土	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
11	土	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
12	土	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
1	土	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
2	土	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
3	土	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日

ずい道	16回	労働安全衛生関係法令講座
総合店社	6回	再圧室至操作業務従事者特別教育指導員(インストラクター)講座
新CFI	24回	(計画作成参加者研修)
構築・認定	3回	ビル建築工事コース
内部監査者	6回	鋼橋架設工事コース
粉じん	※	地山の掘削工事コース
所長	5回	PC橋架設工事コース
工事主任	4回	トンネル工事コース
SSHOU/リッパ	6回	圧気工事コース
墜落保護(OP)	5回	

注1) 講座日程の変更や中止になる場合がありますので、ホームページでご確認ください。

注2) ※の講座は、受講申込者が10名以上に達した場合、随時開催いたします。